

充実期研修

- 令和3年度より青森県教育委員会と共催。
- 校長に推薦された30代後半から40代の公立学校教諭（校種を問わない）対象。
- 4月～11月実施。集合研修2日+オンラインで多忙なミドルリーダー世代が無理なく受講。
- 教職大学院教員のコンサルテーションを受けながら、勤務校の改善に繋がるアクション・プランを立案・実施。最新の教育事情も学ぶ。

前年度参加者の声

・この研修をスタートした春の自分は、学校での自分の立場「研修 主任」としての役目を果たすだけでは足りない、学校を支えるリーダーとして組織を動かすところまでいかなければいけない、でも、自信がない、という気持ちでした。この研修で、講義・コンサルをしてくださった弘前大学の先生方、そして他校種の先生方と話すことで、とにかくやってみよう、ダメだったら修正してまたやってみようという「折れない心」が知らないうちに身に付いたかもしれません。このアクション・プランでの成果は、満足のものでした。これからも続けていきます。(小学校)

・4月の職員会議でアクション・プランを先生方に説明し、全体でゴールのイメージを共有して実際に実行しました。はじめは先生方が動いてくれるかどうか不安でしたが、動き出すと段々と研修の輪が広がっていき、目に見えて雰囲気が変わってきました。この研修を通して、「ミドルリーダーとして実際に組織を動かせるのだ」という経験をしました。(中学校)

【NITS・弘前大学教職大学院】

令和5年度 充実期研修講座

組織で解決する力を伸ばす
チーム学校を支えるスクールリーダーのために

日程及び内容

3月～4月上旬 ※NITS中央研修と同時期		受講希望者の申込（申し込み方法は下記参照）
4月中旬		受講決定通知書とオンデマンドの案内を送付
4月中旬～5月上旬		オンデマンドによるガイダンスと講義 1時間30分 ●ガイダンス ●講義「令和の日本型学校教育とLearning Compass 2030」 研修動画視聴30分+ワーク 1時間30分程度 (いずれも勤務校で各自の都合に合わせて実施)
5月11日(木) 15:00～16:00		受講生・教職大学院教員顔合わせ(オンライン)
5月	後日提示する3つの日程から選択	協議(オンライン) ●勤務校の内外環境の分析ワークを踏まえた協議 ●アクション・プランのアイデアの共有
6月	後日提示する3つの日程から選択	協議(オンライン) ●人材が育つ学校づくりワークを踏まえた協議 ●アクション・プランのアイデアの共有
7月27日(木) 9:30～16:00 弘前大学		第1回集合研修(対面) ●講義「インクルーシブ教育システムにおけるマネジメント」 ●講義「子どもや家庭の背景と外部連携のために」 ●アクション・プランの発表と協議
自由参加 ※	8月 3回実施 各1時間30分	実践事例を踏まえたコンサルテーション(オンライン) 事例提供：昨年度受講生、教職大学院修了生等
8月下旬～11月中旬		各勤務校にてアクション・プランの実践(各自)
9月～10月 複数日程から1～2回選択		教職大学院教員によるコンサルテーション(訪問又はオンライン)
11月28日(火) 9:30～16:00 弘前大学		第2回集合研修(対面) ●アクション・プランの実施報告と協議 ●協議及び講義 「ミドルリーダーとして組織を動かすときに重要なこと」 「組織の協働とリーダーシップを考える」 ●省察「研修をとおした自身の変化とこれからの5年」